

# 行事案内



## 宇陀松山城跡・薬草の里の散策

富井 忠雄

6月例研は、歴史的まちなみ宇陀松山重要伝統的建造物群保存地区を訪れます。

宇陀松山地区は、戦国期に在地領主であった秋山氏の居城と城下集落として誕生し、織豊期から江戸期初頭にかけて、豊臣家配下の大名によって大規模に整備されました。宇陀松山城破却後も、織田家松山藩の治世を経て、幕府領へと移り変わっていく中で、商家町として繁栄し、その活況ぶりは「松山千軒」「宇陀千軒」ともいわれ、また薬の町として江戸時代後期には、50軒を超える薬種問屋がありました。

行先：宇陀松山地区・松山城跡・森野旧薬園など

日時：令和2年6月9日(火)

集合場所：近鉄榛原駅 10時00分改札口前

行程：榛原駅 10:10 バス一道の駅大宇陀—宇陀松山城跡(昼食)—森野旧薬園—薬の館—道の駅大宇陀—榛原駅 15:30 行程約5km 予定

雨天時実施の有無：申し合わせ通り

連絡先：富井忠雄

**6月9日の月例研修会は  
コロナ禍収束の見通しがつかない中、  
中止になりました。**

世話  
\*コ  
メー

### 5月の行事について

\*5月13日の歴文研修会は **10月に延期**

\*5月18日の自然教室は **中止**

### 6月ならやま活動&行事予告

\*ならやま活動(木)

4日 協働活動日・アダプトプログラム

18日 春の感謝祭

\*月例研修会(上記参照)

\*自然教室 22日 馬見丘陵公園自然観察会

## 2020年4月度幹事会報告

日時：3月31日(火) 14:00~15:00

場所：奈良市中部公民館

出席者：17名、欠席者：6名

(議事録よりトピックスのみ)

### I 会長挨拶

- ・新型コロナウイルスについての注意喚起
- ・20周年記念キャッチフレーズ、ロゴマーク  
選定結果の表彰を総会にて行う

### II 事務局・会計報告

- (1) 会員数：174名(5名増減)
- (2) 会計報告：特に問題なし

### III 活動・行事に関わる課題・懸案・確認事項

- (1) イベント行事の実施については新型コロナウイルスの感染状況によって柔軟に考える。
- (2) ならやま活動は「3密」避ける工夫をしながら、各グループ主体で行う。
- (3) ならやまの当日活動予定は、ホワイトボードにて周知する。
- (4) 水路変更工事については、重機手配の都合を確認後、具体的な実施計画を考える。

### IV 企画・助成金事業案件

- (1) 図録編集委員会の進捗：特に問題なし
- (2) 各種助成金事業進捗：特に問題なし
- ・林野庁関係の今後の申請について再確認中

### V 喫緊・提案事項

- (1) 第19回通常総会の準備は順調
- (2) 臨時幹事会を4月13日に開催する。

### (3) VI 広報関係

- ・5月号編成案の承認。

### VII 報告・連絡事項

- ・活動報告と予告：会報誌参照
- ・5月度幹事会：4月28日(火)

幹事会は、広い会議室に変更して窓と扉を開放、十分な間隔をとり、全員マスク装着のうえ、時間短縮を念頭に簡潔に実施された。